アルゴリズムとデータ構造 問題 1 のプログラム実装の考え方 学籍番号 21115 氏名 土肥 海斗 提出日 2024 年 7 月 31 日

考え方

(1) 教科書の考え方に基づいて二分木を作成した. 構造体にポインタをもたせ実装している. 再帰関数をもちいて縦型探索を実装した.

工夫した点

(1) 再帰的に関数を呼び出す順番とプリント文の順番を変えることで前順, 中順, 後順での探索を行ったこと.

注意点

(1) 引数にポインタを用いたことでたどった順番を数えていること.